



【むつ市立脇野沢小学校との交流会&環境DNA調査結果共有】

令和4年1月22日(日) 8:00-11:30

場所：南三陸町自然環境活用センター 交流室

スタッフ：南三陸ネイチャーセンター友の会
南三陸町自然環境活用センター



☆環境DNA事前サンプリングの結果発表！

9月に、各自海辺でサンプリングをしてもらった環境DNAの結果をみんなで共有しました。隊員みなさんの協力で、町の海岸線をほぼ全て調べる形になり、合計113種類の魚が見つかりました。前半のパートでは、DNA調査結果の一覧表を手に、活用センターの標本と見比べて、何種類の魚と一致するか、出てきた魚がどんな形をしているのか調べました。また、後半に脇野沢小学校とのリモート交流で発表する魚について、標本や図鑑を使って調べました。



☆むつ市の脇野沢小学校とリモート交流！

後半のパートでは、昨年8月にリモート交流をしたむつ市の脇野沢小学校と、2度目のリモート交流を行いました。それぞれの観測地点で、どんな生きもののDNAが採れたか、地域ごとにどんな違いがあるかを見比べました。

むつ市と南三陸町で見つかった環境DNAの数は合計130種類。そのうち、南三陸町の海と同じ種類の魚のDNAが見つかったのは、53種類でした。これは、お互い600kmも離れていますが、親潮と津軽暖流という同じ海流でつながっているため、同じ種類が数多く見つかったのだと考えられます。南三陸町は、親潮、津軽暖流のほかに黒潮も流れてきているので、むつ市より種類が多いという結果となりました。

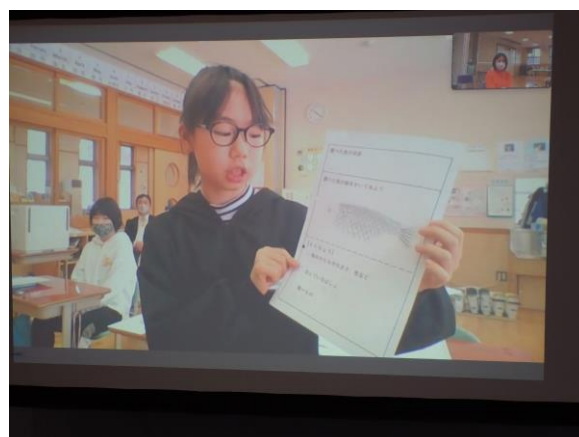
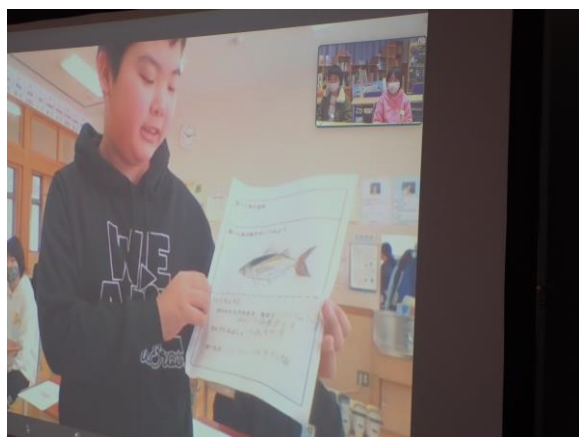
【見つかった魚のDNAの数】

調査施設（県名）	見つかった魚のDNA数
脇野沢小学校（青森県）	71種類
自然環境活用センター（宮城県）	113種類

☆お互いの環境DNAの結果で出た魚について調べたことを発表しあいました！



調査隊の発表の様子



脇野沢小学校の発表の様子

☆今年度の活動は、今回で最後となる予定です。調査隊のみなさん、おつかれさまでした。

4月に、また南三陸少年少女自然調査隊の隊員を募集します。みなさんからの応募をお待ちしています！

来年度もみなさんと活動できることを楽しみにしています(^_^)